



7月主題 【 はずんで・思いっきり 】
いつも喜んでいなさい、絶えず祈りなさい。すべてのことについて感謝しなさい。
テサロニケの信徒への手紙15章16～18節



* 来週の手配 *

7/28(例)	7/29(大)	7/30(休)	7/31(祝)	8/1(金)	8/2(土)
礼拝	園内散歩 プール遊び (のりまG)	プール遊び (きりまG)	プール遊び (うなぎまG)	English Time!	土曜保育

◆季節の歌や賛美を歌ったり、楽しんで歌おう。

(歌うの楽しい！)

◆折り紙で折ってみよう

夏の虫を折り紙で作って、部屋に飾ろう

◆水分補給をしっかりとしながら、プールやサーキットで体をたくさん動かして楽しむ

大切な命

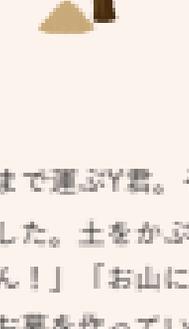
3連休明け、部屋の虫かごを見てみると2匹のクワガタが動かなくなっていました…。2匹のうち1匹は子どもたちが名前を付けた「ここちゃん」でした。



虫かごを覗くたびに、「今日いるかな?」「さとし君じゃない?」「ここちゃんだー!」と覗き込んでいた子どもたち。自分たちが考えて名前をつけた「ここちゃん」が動かなくなっているのを見て、「ここちゃん死んじゃったの?」「動いてないもん」と死んでしまったことを実感しているようでした。「なんで死んじゃったのかな…」と自然とこぼれる声。そこで、子どもたちと考える機会を持ちました。

「お腹が空き過ぎたのかな?」「暑かったのかな?」「誰もお世話しなかったから…」、動かなくなったここちゃんたちを思い、その顔は悲しげでした。「おれが持って帰ればよかった…」、悔やむ姿も見られました。

また、「死んじゃったクワガタさんどうする?」と、保育者が子どもたちに尋ねると、「お墓を作る!!」と返ってきました。そして、「お墓作ったら、お花を挿す!」とY君が言い、皆で土に埋めに行く事にしました。



大事そうにここちゃんたちを公園まで運ぶY君。そして、公園の木の根元に土を掘って埋めました。土をかぶせる時も「優しくかけないと可哀想じゃん!」「お山にしようよ」と話し合いながらクワガタのお墓を作っていました。



そして、お墓が出来ると「次はお花を挿す!」「俺も!」とお墓に挿すお花探し!ただ、いくら探してもお花は咲いておらず、考えた結果、長めの草や葉っぱを探しては一人ずつ挿していました…。



そして、「神さま…」と手を組む子どもたち。「…天国で神さまと会えますように。」と心を込めてお祈りをしました。

命ある生き物を育てること。喜びも憧れもあり、子どもたちも夢中になります。しかし、どうしても避けられないのが、お別れです。命あるからこそ死んでしまう今回の出来事は、子どもたちに様々な思いを与えたのではないのでしょうか。

数日後、新たなクワガタやカブトムシが園にやってきました。子どもたちは喜ぶのですが、「次は死なんようにしてやろう。」と語り掛ける子もおり、お世話することをより自分たちのこととして考える子が増えてきたように感じています。

「ゼリー無くなってるよ!」

「早く入れないとお腹すいちゃう」

「暑くないかな?お水かけてあげようよ!」

クワガタやカブトムシへの愛情を感じるこの頃です。

